

地域密着、身近な話題を体験取材!

まちかど

特派員だより

原市第九区・古里に思いをはせて

原市第九区にある文化財にちなむ話題を紹介します。令和元年に入って間もない梅雨空の下で体験した、まちかど特派員としての初仕事です。

訪れた原市第九区は、地域の最東端にあります。区域の大部分は、国道16号の南、J R宇都宮線の東側にあり、さいたま市・蓮田市と接しています。

原市第九区の自治会活動について、区長代行の吉田幸男さんに尋ねると、ここ数年で400〜500人が増えて、現在約3、500世帯、およそ8千



坂上遺跡の発掘調査の様子



坂上遺跡の貝塚から出土した縄文土器

人の人々が暮らしているとのこと。地区の夏祭りには、2日間でアイスクャンデー1、400本を準備するとの言下に、地域の活力と自信をひしと感じました。

さて、原市第九区には、市指定文化財の土器・鉄剣・首飾りなどが発見された坂上遺跡があります。この遺跡の発掘調査に地域の人に混じって参加してきました。そして大発見! 縄文人が遠浅の海から採ってきたカキ・ハマグリ・ハイガイ・シジミなどの貝殻の詰まった立派な貝塚です。

大石地区

井上 肇さん



かつての東京湾は、地球の温暖化につれて拡大しており、縄文時代には綾瀬川の低地にも遠浅の入江がありました。坂上遺跡の縄文人は、海辺で採った貝を日ごと家族の住むムラに持ち帰っては、自然の恵みに感謝していたと思われます。

発掘期間中、調査仲間ももちろん、道行く人々や防犯パトロールのボランティアの皆さんとの会話が楽しかったです。通学途中の小学生から「あっ、吉田さんだ!」のひと声、応えて手を振る区長代行の吉田さん。近隣にお住まいの榎原さんご夫妻は、「発掘調査を目の当たりにして、人々が長く暮らした、本当に住み良い所であることを実感しました」とのことでした。上尾市へ移住して40年。故郷への思いを強くした日々でした。

市民の情報交流スポット



おいでください

- 山の背の空〜秩父れぼるーしょん〜 (演劇) 10月12日(土)・13日(日)14:00〜16:30(予定)、響の森桶川市民ホール 定員700人 費用一般3,000円・65歳以上2,500円 申込カンフェティケットセンター ☎0120-240-540(平日だけ) 堀越☎050-3479-0481 **ひと言!** 秩父事件をテーマに埼玉在住の作家が書き下ろしました。
- ボーイスカウト活動体験イベント 10月13日(日)10:00〜12:00、こどもの城公園 ☎10月12日(土)までに 上山☎080-1026-2967(21:00まで) **ひと言!** 年長児以上のボーイスカウトゲーム大会を体験しよう。
- ロシア史の常識Ⅳ 十月革命・再考 10月16日(水)・30日(水)14:00〜15:30、文化

- センター 費用各回1,000円 申込 ☎川 ☎771-5092(19:00〜20:00) **ひと言!** 世界最初の「社会主義国家」について考えてみましょう。
- スキーのつどい 10月19日(土)17:00〜18:00、プラザ22 ☎10月15日(火)までに 吉田☎781-6139(20:00まで) **ひと言!** スキー経験者、女性大歓迎、親切丁寧に指導します。
- 伝統文化上尾いけばなこども教室 10月19日・11月30日・12月21日・令和2年1月25日・2月22日のいずれも(土)10:00〜11:00(全5回)、谷津公民館 定員10人 費用6歳〜中学生 費用1回1,500円(花代含む) ☎10月12日(土)までに 石丸☎090-2661-0062 **ひと言!** クリスマス花正月花秋冬花を学び、楽しい時を一緒に。
- 弦楽器と共に歌うオペラアリア重唱合唱 11月9日(土)14:00〜16:00、響の森桶川市民ホール 定員640人 費用2,000円 申込 ☎宮津☎775-2723 **ひと言!** 弦楽器と歌のアンサンブル。合唱付きの華やかな舞台。

いきいきサークル

- 中高齢から始めるらくらくピアノ 毎月第2・4(火)13:00〜14:30、春日記念会館 費用月額2,500円 坂口☎777-3523 **ひと言!** 中高齢対象のカナつき楽譜で「すぐ弾けた!」と大好評。
- アートベル土曜会(絵画) 毎月第2・4(土)13:30〜16:00、富士見小など 費用月額5,000円(入会金2,000円) 小川☎726-2086(11:30まで) **ひと言!** デッサンから教えます。段階に応じて教わります。
- 橋ダンス愛好会(社交ダンス) 毎週(土)10:00〜12:00、平方公民館 費用月額1,500円(入会金1,000円) 波田野園☎080-5460-2089(21:00まで) **ひと言!** 基本から指導。親睦の会です。無料体験有。一度見学を。
- 上平ギタークラブ 毎週(土)13:00〜16:00、芝川小学校・平方東小学校・上尾公民館・富士見小学校 費用月額3,000円 行澤園☎090-1999-3778(21:00まで) **ひと言!** 初級クラシックギター合奏サークルです。

定…定員 定…対象 費…費用 持…持ち物 当…当日、直接会場へ 申…申し込み

▶西原さん発案の
母子手帳アート



▼おひるねアート
撮影会で赤ちゃん
をあやす西原さん



「おひるねアート」をご存知ですか？
赤ちゃんのさまざまな表情をかわいく残すため、ゴロンと寝ころんだ赤ちゃんに背景や小物をつけて撮影する、赤ちゃんと一緒に作るアートです。現在、日本おひるねアート協会には、全国に約500人の講師がいます。西原ゆみさんは、その中でわずか7人の「殿堂入りアーティスト」です。西原さんは、おひるねアート界で人気の「スノードーム」や「かるたアート」「母子手帳アート」の発案者で、「おひるねアート」コンテストや優秀講師賞関東1位を何度も受賞。ことし7月には、念願の優秀講師賞全国1位も受賞しました。

3児の母で、赤ちゃん大好き。おもちゃや雑貨、写真を撮ることも大好きな西原さんは、約6年前に好きなものが全部詰まったおひるねアートに出合い一目ぼれ。すぐに同協会で研修を受け、講師としてスタートを切ります。

第3子でことし4歳になる娘さんは、生後1日目からおひるねアートを撮影していました。「ママとコミュニケーション

スポット
ライト

～人・仲間～



にしはら
西原

ゆみさん

SPOT LIGHT
（目の出在佳）
The life of a great person

かわいい「おひるねアート」でみんなを笑顔に

日本おひるねアート協会認定殿堂入りアーティスト

ンを取りながら撮影するおひるねアートは、赤ちゃんも大好きなんですよ。赤ちゃんも、自分は愛されていると感じられるため、成長してからも自己肯定感が強くなります。ずっとおひるねアートを撮ってきた4歳の娘は、自分もかわいいと思ってますよ」と楽しそうに話します。

また「赤ちゃんは、笑顔はもろろん寝顔も泣き顔も全部かわいい。かわいい写真を見て、わが子が一番かわいいと思ってるように子育てをしてほしい」と子育て中のママへの思いも語ります。

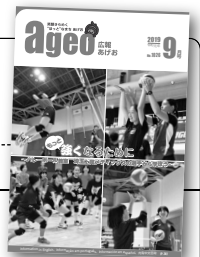
おひるねアートのイベントや撮影会では、講師が作成したさまざまな背景と小物で撮影できます。イベントなどにはたくさん親子が集まるため、友達づくりや情報交換の場にもなります。「外出を控えがちな生後6カ月までの新生児のママにこそ、おひるねアートの魅力を知ってもらいたい。かわいい写真を撮りたい気持ちや、外出するきっかけになったら嬉しい」と優しい表情で話す西原さんは、幼稚園教諭や保育士を経験したこともあり、子育てママを応援したい気持ちでいっぱいです。

「おひるねアートを通じて、ママはもちろん家族みんなを笑顔にしたい」と満面の笑みで語る西原さん。これからもたくさんの人に、幸せいっぱい笑顔の輪を広げてくれることでしょう。



「クイズ アッピーを探そう！」(2ページ参照)で寄せられた
『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は9月号です。

⇒広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



表紙 もっと強くなるために～バレーボール教室 埼玉上尾メディックスの選手から学ぼう～

- バレーボールの実業団の活躍が目目されていると思います。埼玉上尾メディックスが、全国を代表するチームに成長し、東京2020オリンピックでも大活躍する選手を輩出することを期待しています。(50代男性)
- 地元の子どもたちにバレーボールを教える様子を見て、埼玉上尾メディックスをもっと応援したくなりました。(40代男性)

埼玉上尾メディックスは、「キラリ☆あげおPR大使」です。10月19日(土)・20日(日)には、ホームゲームとして県立武道館での試合も予定されています。応援しましょう。



イチ面 災害から命を守る

- 災害は、いつ起きるか分かりません。これを機に普段からの備えについて再確認しました。(70代女性)
- 災害時、正確な情報を収集することが大切です。どこでどのような情報が得られるのかを日頃から確認しておきたいと思います。(50代男性)

災害から命を守るためには、日頃からの備えが大切です。いざという時にどうするかを考え、準備しておきましょう。



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。